

## 日本の海岸線を歩く会 行動報告書

報告者 斎藤篤二

## 1. 概要

地域分類	北陸 福井県、京都府
歩行区間	スタート地点：福井県南条郡河野村甲楽城（かぶらき）
	ゴール地点：京都府舞鶴市大波下
実施期間	2015.9.29～10.2
全歩行距離	163km

## 2. メンバー表

N o.	役割・分担	氏名	年齢	歩行日数	備考
1	リーダー	篠崎次郎	77	4日	
2		山本忠	71	4日	
3		松本明子	66	4日	
4		松本美和	51	4日	
5		松田治男	64	4日	
6	会計・記録	斎藤篤二	76	4日	

## 3. 歩行の概要

	月日	出発地 ～ 到着地	歩行距離	歩行参加者	備考
1-1班	9.29	福井市南条郡河野村甲楽城（かぶらき）～ 敦賀市横浜	15	篠崎次郎、松本明子、松田治男	
1-2班	9.29	敦賀市横浜 ～ 松葉町(気比の松原)	13	山本忠、松本美和、斎藤篤二	民宿「伝兵衛」(敦賀市縄間)
2-1班	9.30	松葉町(気比の松原)～三方郡美浜町和田	22	松田治男、松本美和	
2-2班	9.30	三方郡美浜町和田～三方郡美浜町食見（しきみ）	20	篠崎次郎、斎藤篤二	
2-3班	9.30	小浜市若狭町食見～小浜市阿納尻	14	山本忠、松本明子	「さいば」(小浜市阿納)
3-1班	10.1	小浜市阿納尻～小浜市加斗	16	篠崎次郎、松本美和	
3-2班	10.1	小浜市加斗～大飯郡高浜町東三松	16	斎藤篤二、松本明子	
3-3班	10.1	大飯郡高浜町東三松～大飯郡高浜町日引	16	山本忠、松田治男	「六兵衛」(舞鶴市小橋)

4-1 班	10. 2	京都府舞鶴市野原～舞鶴市三浜	11	篠崎次郎、斎藤篤二	
4-2 班	10. 2	舞鶴市三浜～舞鶴市千歳	9	松田治男、松本明子	
4-3 班	10. 2	舞鶴市千歳～舞鶴市大波下	11	山本忠、松本美和	
		合計	163km		

9月29日(火) 晴れ

敦賀駅に10.30分全員集合しレンタカー(トヨタイッシュ7人乗り)でスタート地点に向かう。

スタート地点で昼食(弁当)をとる。快晴下で2班(各3名)に分かれ計約28kmの距離を行く、2班が中間点に車を駐車し1班がゴール(中間)地点で2班を拾い宿に向かう。

1班 篠崎、松本明子、松田

11:50 甲楽城(漁港)出発 途中、北前船主の館の外観だけを見学

12:50 河野集落の先のトンネル出口(海釣りの人を眺めながら休憩)

13:50 しおかぜラインを歩行し、大谷集落着

15:00 横浜(杉津)着、歩行終了

15:30 レンタカーにて気比の松原着、2班と合流

2班 山本忠、松本美和、斎藤

12.30 横浜出発

13.00 阿曾通過

13.45 五幡 公民館で小用 名水「帰り山観音」で立ち寄り

14.30 赤崎 北陸電力火力発電所の西側の道路の通行可能を確認

16.10 気比ノ松原(ゴール)に到着

国道8号は歩道のない上下2車線のカーブの多い道で、ガードレールの車道側のスペースを歩行するが内輪差で迫る車を避けるために頻りに歩みを止めては歩行するしかなかった。安全な道を探し歩くべきであったと思うがこの時に至ってはそれも出来なかった。

全員集合して街なかに鎮守の森のような杜の中の気比神宮を参拝した。大鳥居からの砂利道の参道には桜並木が続き社殿は地味でも清楚な安らぎを与える。一隅に奥の細道の句が刻まれた芭蕉碑があり歩いて詠んだ先人らを参拝した。

2日目9月30日(水) 晴れ 1班 松本美和、松田

7:55 気比の松原を出発

9:00 名子漁港にて休憩

10:00 敦賀半島中央部の馬背トンネル(約1.5Km)を無事通過し、出口にて休憩

10:40 下り道を快調に飛ばし、ダイヤ浜にて休憩

11:40 菅浜に到着(サーファーを眺めながら昼食)、生協にて飲み物調達

12:20 出発

13:30 坂尻の千鳥苑にて、お買い物、地ビール頂く(五木ひろしがこのあたりの出身)

15:10 椿トンネル(若狭梅街道スタート地)を通過し、美浜駅近くのパファミマにて2班と合流

2班 篠崎、斎藤

8.45 松原海岸

9.30 久々子

10.00 日向湖

11.30 鳥浜

12.00~12.30 三方湖道の駅 昼食

13.40 世久見

14.15 海浜自然センター駐車場(食見ゴール)に到着

15.00 美浜駅北の1班と2班の中継地点に車で戻る。

16.00 レインボーライン(有料観光道路)の展望台

16.15 阿納到着

昼食をとった道の駅「三方五湖」は広くて、同じ敷地の里海研究所(里山と類似の意味で使われるらしい)がありラムサール条約という湿地の生物の研究をしている。海水浴場の海辺や五湖の湖畔の周道には釣り人も多く「さより」が旬で宿の食膳にもあがった。三方湖の南岸の若狭街道は「梅街道」と称し梅林が数万本、いま旬の梅干し「西田の梅」はこの地のブランド品で今は「福井の梅」と名を変え地域おこしに一役買っている。三方五湖の海岸寄りには自動車専用道路しかないので山側をコースにとり歩いた。観光自動車道レインボーラインを全員が空き時間を利用してドライブする。

3班 山本、松本明子

1班・2班を車で送る

10:00 海浜自然センターに車を置いて、歩行開始

11:50~12:35 矢代で昼食休憩

14:00 ゴールの阿納尻到着、

早めに着いたので、2キロほど戻って阿納の宿へ先に投宿。

ふぐ養殖に20年の実績がある若狭。10月に成魚にし出荷するため給餌や歯切りに(イケスの網を破らないようにするために)多忙を極めると民宿のブログにある。

今回はリッチな美食の紀行であった。阿納の民宿「さいば」でふぐのコース(料理込13,000円)を予約しておいた。大皿に厚い身のさしみは上品にして大量だから揚げは香ばしく、鍋の雑炊は腹いっぱいでも食わずにはいられない。(帰宅後の体重は3kg増えた)

3日目 10月1日 晴れのち小雨 1班 歩行者 松本美和、篠崎

歩行区間 阿納尻~加斗駅

前日の終点、阿納尻の3差路、8時歩行開始、小浜湾岸を進む。

9時西津橋手前、ファミリーマート休憩、10分後歩行再開、ここからは国道を離れ小浜港に向かい海岸線を歩く。港近くに魚市場があり見学、今朝上がったばかりのびちびちの魚介類がびっくりするような安さで売られていた。市場を出て海岸線の道を歩く。この海岸線は前半は絶壁で道はかなり高い所にあり4~50mのアップダウンがある。人は全くない。車も1時間に3~4台しか通らない。小雨も降ってきたので雨具を着て歩く。岸壁の道も終わり海岸線に出ると集落が出てきたが10戸ぐらいの小さい集落だ。途中1度休憩をとり国道に出た。国道を横断し加斗駅に12時10分着。ここで昼食をとり迎えの車を待った。

2班 松本明子、斎藤

8.30 加斗駅(小浜線)出発

9.30 若狭マリンプラザ通過

10.30 うみんピア道の駅

11.00 本郷町 小雨になる。旧丹後街道には昭和前期を思い浮かぶ民家があるが小浜線本郷の駅舎はモダンな外観。

12.00 和田駅付近から旧丹後街道と思われる旧道を西に向かう。ウダツのあがった民家が数件あり、めずらしい。

12.30 東三松海水浴場の駐車場(2班のゴール)到着

3班 山本、松田

8:50 東三松海水浴場の駐車場に車を置き出発

9:50 難波江漁港にて休憩、舞鶴野原港高浜線(山道 上り)に入る。峠付近で雨が降り出した。

10:30 途中、海岸線に近いバイパスルートを探して神野浦に下るが、道路工事のため峠道が通行不能と判明、  
上り返して、自動車道に戻る。

11:40 山中小中学校横のバス停にて昼食

13:05 急こう配の道路を下り、宮尾集落経由日引漁港着 バス停にて待機

14:00 合流

3日目のゴールは高浜町日引である、ここから舞鶴市田井、野原に行くルートがない(5万の地図上では破線の山道があるが通行する人がないので消失状態)。4日目はやむを得ず連続しないが野原からスタートし小橋、三浜へさらに西行する。

4日目 10月2日 晴れ

1班 篠崎、斎藤

8.00 小橋(おぼせ)の民宿から車で送ってもらう。

8.20 野原から歩行スタート

9.20 小橋(おぼせ)通過

10.00 瀬崎への分岐通過

11.15 森林公園案内看板

11.30 1班のゴール(標高点358mの付近)到着

2班 松田、松本明子

8:55 三浜瀬崎林道を登り切ったところからスタート。舞鶴自然文化園の入り口がある。

10:30 山道を下りきった「ふるるファーム」にてトイレ休憩後、巨大な関電舞鶴発電所横を通過する。

11:10 ゴールのエル・マール舞鶴 到着

11:30 ゴールした1班を迎えに行き、3班の最終地点若浦中学で合流。

3班 山本忠、松本美和

9:41 エルマールまいづる出発

10:21 畑の人と談笑(休憩?)

11:39 若浦中学校前到着

最初のトンネル以外は、海岸線の道をたどり、舞鶴クレインブリッジ(白い橋)は渡りました。

富山県から始まった歩き旅、ついに京都まで来てしまいました。回を重ねるごとに手順もよくなり、歩くことそのものがとても楽しくなってきました。風の音、木々の匂い、鳥の声、そして人々の営み。思いがけなく歴史を感じる街並みに迷い込んだ時の感激でした。

#### 4. 参加費

参加者延べ日数 4日\*6人

参加費合計 67,000円(東京金沢往復20,000円、リカー費込)

#### 5. 歩行の詳細(写真)

次ページ



五幡(敦賀市)の海水浴場



気比神宮



民宿から見た敦賀湾の情景



「うだつ」のある旧家(高浜町和田)



豪勢な若狭の夕食



S1: 1日目スタート

小島  
冠島

若狭湾

S4

三方五湖

S3

野坂山地

(C)2003 Alps-Mapping K.K.